

1 市の概要（H30年度）

人口 134,176 人
保護率 0.46 %

2 支援状況調査（H30年度）

新規相談受付件数人口10万人当たり
(件) 一月当たり 6.0
プラン作成件数人口10万人当たり
(件) 一月当たり 5.0
就労支援対象者数人口10万人当たり
(件) 一月当たり 4.5
就労・増収率(%) 61.1

3 実施方法について

実施方法	委託（単年度随意契約、初年度プロポーザル有）
事業費	12,400千円（平成30年度）
理由 (委託)	<ul style="list-style-type: none"> 一般就労が困難な青少年を就労につなぐことを目的に設立された団体で、県内全域で広く就労支援事業に取り組んできた実績がある。 市内に活動拠点があり、事業実施にあたっての豊富な知識と経験を有しており、本事業の目的達成のために最適である。
課題・対応	<ul style="list-style-type: none"> 本事業利用者の多くが、相談できる人がいなく困窮状態になったことから、地域とのつながりが重要と考えている。単に就労面への支援を行うだけではなく、地域とのつながりを得て、相談できる人を作っていくことを目標としたい。⇒地域とのつながり、ネットワークの構築を図っていく。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 就労準備支援員2名を配置。 伴走型支援を基本とし、履歴書作成補助、模擬面接、ハローワークへの同行、利用者が希望する職種を開拓などをおこなう。 利用者に地域とのつながりを感じてもらうため、商店街で毎月開催している「十六市」に参加している。 利用者が地域住民と交流する機会として、月1回のフォローアップミーティングを実施。参加者みんなで1か月間の近況報告をしたり、季節に合ったイベントを開催。

4 事業実績（H30年度）

利用者	就職者	3ヶ月 就労定着 率	就労決定 までの平均 月数	支援 終了	中断	事業継続 利用中 (就労前 支援)	事業継続 利用中 (職場定 着支援)
61人	44人	81.8%	2.3ヶ月	22人	2人	14人	23人

※協力事業所数 16か所（すべて民間企業）

5 事業実施のポイント～地域とのつながりづくり～

Point

利用者が地域とつながることで、就労が継続できる環境を整える



① 希望職業の就労体験

- 就労体験の実施にあたり、利用者が希望する職業をオーダーメイドで開拓。体験後にそのまま同じ企業で就労できるよう調整等を行う。

② 地域との交流

- 商店街で毎月開催している「十六市」へブースを出展している。利用者などが製作した小物などを、利用者自身が店員となり店先に立つ。継続することで顔なじみの人も増え、自然とあいさつや笑顔が出るようになる。

③ 当事者同士の交流

- 月1回のフォローアップミーティングを実施。利用者と地域住民が参加し、それぞれの近況報告や世間話などから悩みごとを共有したり、相談できる人を作っていく。事業終了した方のつながりの場ともなっている。

6 取り組んで良かったこと

- 就労後においても、相談できる人とのつながり、地域とのつながりを構築し、利用者を「地域へ戻していく」ことができた。